

# 第12課 目的語を表す代名詞と前置詞の後ろにくる代名詞

Papá, ¿me dejas tu coche mañana? ハハ、明日車を貸してくれる？

- Sí, te lo presto, pero solo por la mañana. Por la tarde lo necesito.

—いいよ。でも、午前中だけだよ。午後は僕が必要だから。

## 1 目的格人称代名詞

目的語として働く代名詞を、目的格人称代名詞と呼びます。目的格人称代名詞には、「～を」にあたる直接目的格人称代名詞と「～に」にあたる間接目的格人称代名詞の2つがあります。その名の通り、前者は直接目的語として用いられる代名詞で、後者は間接目的語として用いられる代名詞です。

### 代名詞の形

次の表からわかるように、直接目的格人称代名詞と間接目的格人称代名詞の形が異なるのは、3人称の場合のみです。1, 2人称では同じ形になっています。

	間接目的格「～に」	直接目的格「～を」
単数形		
1人称		me
2人称		te
3人称	le (se)	lo, la
1人称		nos
2人称		os
3人称	les (se)	los, las

▶ 直接目的格代名詞の3人称のlo(s), la(s)の使い分けは、それが示す人やモノが男性か女性かによります。lo(s)は男性名詞、la(s)は女性名詞を指します。話し手を指すusted, ustedesの場合も、相手が男性ならlo(s)、女性ならla(s)を用います。

▶ loは、すでに文脈で出てきたことを指す、中性の代名詞としても用いられます。例えば、よく使用されるLo sientoは、「すみません」という意味ですが、直訳すると「そのことを私は残念に思っています」となり、lo「そのこと」は、この文が使用される前に言及された出来事を指しています。

▶ 直接目的語が人間を表す男性単数名詞の場合、直接目的格代名詞としてloの代わりにleを用いることができます。

## 2 目的格人称代名詞の位置

### 動詞との位置関係

目的格人称代名詞の位置は基本的に活用した動詞の前です。そして、間接目的語と直接目的語がどちらも代名詞である場合は、間接目的格人称代名詞が直接目的格人称代名詞の前に置かれます。

目的格人称代名詞 + 活用した動詞

間接目的格人称代名詞 + 直接目的格人称代名詞

□ ¿Nos esperáis aquí? - Sí, os esperamos.	ここで私達を待っていていただけますか。 —ええ、君達を待っています。
□ ¿Me espera usted a la puerta? - Sí, la [lo/le] espero.	入り口のところまで私を待っていてくれますか。 —はい、あなた《女性》【あなた《男性》】をお待ちしています。
□ ¿Lees el nuevo libro de Elvira Lindo? - Sí, lo leo.	エルビラ・リンダの新作を読んでいますか。 —ええ、それを読んでいます。
□ ¿Me das tu número de teléfono? - Sí, te lo doy.	私に君の電話番号を教えてくださいませんか？ —ええ、君にそれを教えます。
□ ¿Me prestas esta moto mañana? - Sí, te la presto.	私に明日このバイクを貸してくれますか？ —ええ、君にそれを貸すわ。
□ ¿Nos enseñan unas fotos de tu infancia? - Sí, os las enseño.	私達に君の子どものころの写真を見せてくれますか？ —ええ、君達にそれらを見せますよ。

\* 下線部分が間接目的語、色文字の部分が直接目的語。代名詞をはっきりさせるために直訳している。

**否定文**

否定の no を目的格人称代名詞の前に置きます。



- ¿Me dejas tu móvil? - No, no te lo deajo. 僕に君の携帯電話を貸してくれる? - いいえ、君にそれを貸しませんよ。
- ¿Esperamos el autobús? - No, no lo esperamos. Mejor tomamos un taxi. バスを待ちますか。 - いいえ、それを待たずにタクシーを拾いましょう。
- Nunca me dices la verdad. 君は私に決して本当のことを言わない。

\*⇒第10課

**目的格人称代名詞が不定詞や現在分詞の目的語になる場合**

不定詞 (⇒第15課) や現在分詞 (⇒第16課) に後続させて1語とすることができます。

例 ▶ ¿Vamos a esperar el autobús? - Sí, vamos a esperarlo.

次のように、活用した動詞の前という定位置に持つてくることもできます。

例 ▶ Sí, lo vamos a esperar.

ただし、間接目的格代名詞と直接目的格代名詞は必ずいつも一緒です。1つを活用した動詞の前、もう1つを不定詞の後ろ、というように、ばらばらに置くことはできません。

例 ▶ ¿Me vas a dejar tu coche?  
- Sí, te lo voy a dejar. (Sí, voy a dejártelo.)  
× Sí, te voy a dejarlo.

現在分詞の目的語となる目的格人称代名詞も、同じ規則に従います。

- Tengo un libro muy interesante. Estoy leyéndolo. {Lo estoy leyendo.} 私はとても面白い本を持っています。今、それを読んでいます。

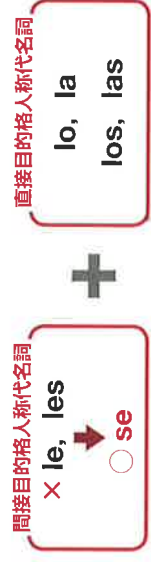
**肯定命令**

肯定命令の目的語となる目的格人称代名詞は、必ず後ろに直結させなければなりません。(⇒第22課)

- Tengo que escribir un informe pero no me da la gana. 報告書を書かなければならないのだけど、やる気がありません。
- Pues, escríbelo ahora mismo. - すぐにそれを書きなさい。

**3 形が変わる間接目的格人称代名詞**

間接目的格人称代名詞と直接目的格人称代名詞がどちらも3人称の場合、間接目的格人称代名詞には le, les ではなく se を用います。



- ¿Le das este documento a tu jefe? - Sí, se lo doy. 君はこの書類を上司に渡しますか。 - ええ、彼にそれを渡します。
- ¿Le dices la verdad a tu profesora? - No, no se la digo. 君は先生に事実を話すの? - いいえ、彼女にそれを言いません。
- ¿Les regalas estos bombones a tus compañeros? - Sí, se los regalo. 君は同級生達にこれらのチョコをあげるの? - ええ、彼らにそれらをあげますよ。
- ¿Les enseñas estas fotos a tus padres? - Sí, se las enseño. 君はご両親にこれらの写真を見せますか? - ええ、彼らにそれらを見せますよ。

これらの例文では、間接目的格代名詞と間接目的語が一緒に使われています (下線部分が1文中に2か所あることに注目!)。このように、スペイン語では、間接目的格代名詞と間接目的語 (a + 名詞句) が同一文中で一緒に使われることがしばしばあります。

前置詞の後ろに続く人称代名詞は、1人称単数 yo「私」と2人称単数 tú「君」以外は、主格人称代名詞と同じ形です。

前置詞	代名詞
a 「～へ、に」	yo ⇒ mí
de 「～から、～の、について」	tú ⇒ ti
en 「～の中に、～に」	usted, él/ella
entre A (y B) (AとBの間に)	nosotros/nosotras
para 「～のために」	vosotros/vosotras
por 「～によって」	ustedes, ellos/ellas
sin 「～なしで」	
sobre 「～について、～の上に」 など	

+  
主格人称代名詞と同じ形

- Esta carta es para mí {tú / usted / él}.
- José siempre habla bien de ti.
- No puedo vivir sin ti.

この手紙は私 [君/あなた/彼] 宛です。

ホセはいつも君のことをよく言っているよ。

君なしでは生きていけないよ。

mí と ti が前置詞 con 「～と一緒に」に続く場合は、次のように1語となります。

con + mí = conmigo

con + ti = contigo

- ¿Vienes conmigo a la fiesta?  
- Sí, voy contigo.

私と一緒にパーティーに来る?  
- うん、君と一緒に行くよ。

前置詞 entre に続く場合は「私」と「君」も、mí, ti ではなく yo, tú を使います。

- Entre tú y yo no hay ningún secreto.

君と僕の間には何の秘密もないよ。

a + 前置詞格人称代名詞は、目的格人称代名詞と重複して用いることができます。

- ¿Me das estas fotos a mí? この写真を私にくれるの?
- Te quiero a ti. 君を愛しているんだ。
- Le doy este libro a usted {él/ella}. 私はこの本をあなた [彼/彼女] にあげるよ。

ただし、目的格代名詞がなければ a + 前置詞格人称代名詞を用いることはできません。

- × ¿Das estas fotos a mí?
- × Quiero a ti.
- × Doy este libro a usted {él/ella}.

**【ポイント】** 「a + 前置詞格人称代名詞」は、文法的にはなくともよいまとまりなので、強調などのニュアンスをつけ加えたいときや、曖昧性を回避したいときに用いる (間接目的格代名詞が3人称の場合など)。

### Ejercicios 練習問題

**1** Sí か No に続けて、目的格代名詞を用いて答えの文を完成させてください。(ヒント: 下線が間接目的語、色文字が直接目的語です)

- (1) ¿Me dejas tu móvil? - Sí, \_\_\_\_\_.
- (2) ¿Les enseñas las notas a tus padres? - No, \_\_\_\_\_.
- (3) ¿Me das el informe ahora? - Sí, \_\_\_\_\_ ahora mismo.
- (4) ¿Nos traéis una botella de champán para la fiesta? - Sí, \_\_\_\_\_.

**2** 日本語に合うように、空欄を埋めましょう。

- (1) ファナを映画に連れて行くの? - ええ、明日連れて行くわ。  
¿Llevas a Juana al cine? - Sí, \_\_\_\_\_ llevo mañana.
- (2) このプレゼントは誰のため? - 君のためだよ。誕生日おめでとう!  
¿Para quién es este regalo? - Es para \_\_\_\_\_, guapa. ¡Feliz cumpleaños!
- (3) 熱があるんだけど、病院に付き添ってくれる? - もちろん、付き添いますよ。  
Tengo fiebre... ¿Me acompañas al hospital? - Claro, \_\_\_\_\_ acompaño.
- (4) 今は時間がないけど、1時間後に君と話すよ。  
Ahora no tengo tiempo, pero dentro de una hora, hablo \_\_\_\_\_.

▶ 解答 p.196